

## 福生市子ども・子育て支援事業計画 事業者ヒアリング（要約）

- 1 日 時 平成 31 年 3 月 1 日（金）午前 10 時 30 分から 12 時
- 2 場 所 もくせい会館 302 会議室
- 3 出席者 幼稚園代表 1 名  
ふっさっ子の広場代表 1 名  
児童館・学童クラブ代表 1 名  
子ども・子育て支援事業計画策定基礎調査委託事業者 1 名  
福生市子ども育成課 2 名

## 4 意見集約

## 【幼稚園代表より】

①幼稚園での子どもたちの様子について

- ・幼稚園の現状としては、大多数の子どもについてはそれほど心配無いが、極端に心配な子が数人おり、二極化している印象がある。

②家庭や親の様子について

- ・極端に心配な子については、家庭に問題があり、親自身が家族・地域の人・友人などから支援や助言を受けてきていないケースが見受けられる。
- ・子どもが発達障害かもしれないが、親御さんがそれを認めたり受け入れようとせず、周囲からの助言や情報を全く聞かずに子どもが成長してしまっており、心配なケースがある。
- ・親自身の意識を変えるために効果的な方法として、担任の先生などが雑談交じりで会話を交わし、さりげなく伝えることがとても重要だと感じる。
- ・親同士で不満があっても、直接言わない・伝えない風潮のため、LINEなどで陰口を叩いていることがある。そのため、不満が小出しではなく、溜りに溜まったところで一気に本人の耳に入ってしまう、その親御さんや子どもを潰す結果となることがある。

### ③市や地域に望むことについて

- ・問題がある家庭については、学校、幼稚園、ふっさっ子の広場、学童クラブなどあらゆる機関が連携し、どの機関が話をするのが最良なのかを考え、「学校から話をして、ふっさっ子の広場でフォローする」といった体制をとるのがいいと思う。
- ・福生市内では子育てに関するサービスがたくさんあるが、保護者はそのすべてを把握しているわけではないため、それぞれの家庭に必要なサービスを案内できるようなエキスパートがいるのが望ましい。

### **【児童館・学童クラブ代表】**

#### ①児童館・学童クラブでの子どもたちの様子について

- ・家と学校では自分の感情を抑えており、その反動でふっさっ子の広場や学童クラブで問題行動を起こす子が見受けられる。
- ・言葉遣いや他人とのコミュニケーションの取り方がとても荒く、些細なことでも腹を立てて喧嘩になってしまうことがある。

#### ②家庭や親の様子について

- ・困難を抱えている子どもで、児童館や学童クラブとしても支援していきたいと考える子どもほど、その保護者に会えず、支援を受け入れようとしない。
- ・経済的な困難を抱えている家庭でも、「そのことを周りから指摘されたくない」という意識が働いているのか、衣服にはお金をかけていることが多い。
- ・プライドが高く、「虐待している親だと思われたくない」など理由から、福祉施設からの救いの手を自分から払いのけてしまう保護者もいる。
- ・外国籍の子どもについて、子ども自身は成長するにつれ、日本語を習得していくが、両親とも外国人の場合、日本語を習得する機会もあまりなく、重要な書類が読めなかったり、ゆくゆくは子どもとのコミュニケーションが困難になることもあるため、家族ぐるみで地域と接する機会を設ける必要がある。

### ③市や地域に望むことについて

- ・学校との連携は必要不可欠だが、学童クラブに在籍する子について対応を話し合いたいと考えていても、学校内にはさらに対応を急がなければならない子がいる場合もあり、学校に現状以上の対応を求めにくいこともある。

## 【ふっさっ子の広場代表】

### ①ふっさっ子の広場での子どもたちの様子について

- ・子どもたちの言葉遣いが悪い場合でも、「自分はとても嫌な気持ちがしたから、もう少し優しく言ってほしい」など伝えると、子ども自身で気づけることがある。そのような親子間でも普通にできたらいいと思うような会話をふっさっ子の広場でもできるように心がけている。

### ②家庭や親の様子について

- ・保護者に自分の子育ての方針や、「子どもがこのように育ったらいいな」という思いがなく、「子どもは月日が立てば大きくなるもの」、「食べさせていればいい」と思っており、毎日がなんとなく過ぎてしまっている家庭が多く見受けられる。
- ・子どもを預けると、そこにすべてお任せ状態になる保護者が多く、「求めるものもない」という状況になっている。

### ③市や地域に望むことについて

- ・フィンランドの「ネウボラ」のように、「妊娠期から自分のことを見てくれて、継続的に相談できる人がいる」ということは、母親にとって心強く、相談もしやすいと思うので、そのような制度が福生市にもあるといいと思う。
- ・今、頼る人がいない、相談できる人がいないという保護者に対し、「このことはここで聞けばわかる」というアピールをし、保護者を孤立させないことが重要だと思う。